

笑顔のために



富士宮市議会11月定例会
年4回発行



令和3年2月1日発行

議会だより

No.420



11月20日に
議場で行った
市議会避難訓練



目 次

- 01 表紙
- 02 目次／表紙説明
- 03 11月定例会の流れ
- 04 11月定例会議決結果
- 05 議決ピックアップ解説
- 06 議会運営委員会／常任委員会
- 08 政策課題／政策立案の仕組み
- 09 総務文教委員会政策提言
- 10 富士市議会との勉強会
- 11 一般質問（18人）
- 20 今後の定例会の予定／編集後記

■本号の表紙

富士宮市議会の初めての試みとして、市議会避難訓練を議場で行った時の写真です。議会中に地震が起こったという想定のもと、各自避難行動を確認するとともに、改めてもしもの時に備える心構えができました。

また今回の訓練では、議会を傍聴されている方も想定し、避難経路の確認や傍聴者用ヘルメットの配置等を確認しました。

あなたの声をおまちしています

- 議会での質疑応答や議会だよりの内容など、ご意見・ご質問をお寄せください。
- 議場傍聴席のアンケート用紙、郵便、メールなどでご意見を受け付けています。

アンケート用紙→傍聴席のアンケート回収箱に
郵便→〒418-8601
富士宮市弓沢町 150 番地
メール→c-jimu@city.fujinomiya.lg.jp



議会を『ネット』でみよう！



本会議のインターネット映像を配信しています。「録画映像」と「ライブ中継」の2種類です。

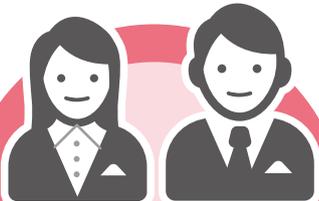
下のQRコードからインターネット中継・会議録検索システムが『スマホ』や『タブレット』からでも見られます。

※インターネット中継の配信内容は、公式記録ではありません。

富士宮市議会

検索





開会 11/20

11月定例会で話し合うべきこと(=議題)を、市が議員に説明します。

定例会とは？

富士宮市が条例で定めた定例として開催される議会。富士宮市は、2,6,9,11月定例会を開きます。また、必要により、臨時会が開催されています。

議案審議 11/25

CHECK!
P4,5

議題(条例の一部を変えることや、令和2年度補正予算など)について審議します。その結果、一部の議案を議会として決定(=議決)します。

付託とは？

一部の議案については、より詳しく検討を行うため、所管の常任委員会に審査を託します。この託す行為を“付託”といいます。

常任委員会開催 11/26,27,30

CHECK!
P6,7

付託された案件について、常任委員会で詳しく調査・検討をします。また、付託された案件以外にも、所管する事務について任意に調査することもできます(=所管事務調査)。

富士宮市議会には、所管する事務に応じて3つの常任委員会(総務文教、環境厚生、産業都市)があります。

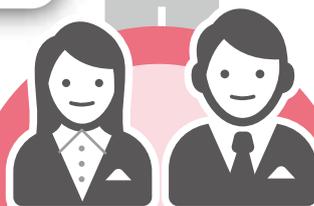
一般質問ポイントとは？

定例会の議題とは別に、議員が市の行財政全般について事務の執行状況や将来に対する考え方などを問い、適切に進んでいるかをチェックするものです。さらに、多くの議員は活発に提言を行っています。

一般質問 12/4,7~9

CHECK!
P11~19

常任委員会での決定について、常任委員会委員長から全議員に報告し、議会として最終的に決定(=議決)します。



閉会 12/9

議案番号	件名	議決結果
議 第 75 号	富士宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決全会一致
議 第 76 号	富士宮市介護保険条例及び富士宮市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 77 号	富士宮市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 78 号	富士宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決賛成多数
議 第 79 号	財産の取得について	原案可決全会一致
議 第 80 号	市道路線の認定について	//
議 第 81 号	公の施設の指定管理者の指定について	//
議 第 82 号	令和2年度富士宮市一般会計補正予算（第8号）	原案可決賛成多数
議 第 83 号	令和2年度富士宮市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	//
議 第 84 号	令和2年度富士宮市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	//
議 第 85 号	令和2年度富士宮市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	//
議 第 86 号	令和2年度富士宮市水道事業会計補正予算（第2号）	//
議 第 87 号	令和2年度富士宮市下水道事業会計補正予算（第3号）	//
議 第 88 号	令和2年度富士宮市病院事業会計補正予算（第3号）	//
選 第 2 号	監査委員選任に関し同意を求めることについて	同意全会一致
選 第 3 号	教育委員会の委員任命に関し同意を求めることについて	//
議 選 第 4 号	富士宮市選挙管理委員会委員の選挙について	決 定
議 選 第 5 号	富士宮市選挙管理委員会委員の補充員の選挙について	//

※議＝条例・予算・契約などの議案、選＝人権擁護委員候補者以外の人事案件、議選＝議会でを行う選挙や人事案件の略称（番号は2月定例会からの通し番号です。）。

※詳しくは、市議会事務局（電話 22 - 1191）までお問い合わせください。



議員の視点

【議第 82 号】令和 2 年度富士宮市一般会計補正予算（第 8 号）

11 月定例会で審議した一般会計補正予算（第 8 号）は、令和 2 年度一般会計予算の総額に、歳入歳出それぞれ 4 億 9000 万円を追加し、歳入歳出の総額はそれぞれ 625 億 4500 万円とするもので、議会は賛成多数でこれを可決しました。

主な歳入としては、ふじのみや寄附金（4 億 8000 万円）で、主な歳出としては、財政調整基金積立金（2 億 1900 万円）でした。

また、補正予算の中に繰越明許費^(※1)に該当する事業がありましたので、以下のとおり紹介します。

■ 総合計画・実施計画策定事業	
第 5 次富士宮市総合計画後期基本計画策定	882 万 7000 円
■ 総合戦略推進事業	
第 2 期富士宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定	176 万 5000 円
■ 自転車活用推進事業	
自転車活用推進計画策定	800 万円
■ 女性相談事業	
第 2 次富士宮市 DV 対策基本計画策定	42 万 1000 円
■ 地域福祉推進計画策定事業	
第 2 期富士宮市地域福祉推進計画策定	60 万円
■ 環境基本計画推進事業	
第 2 次富士宮市環境基本計画策定	360 万円
■ 観光振興事業	
第 4 次富士宮市観光基本計画策定	150 万円
■ (仮称) 郷土史博物館検討事業	
(仮称) 郷土史博物館基本構想策定	555 万 9000 円

以上の中でも、(仮称) 郷土史博物館基本構想策定について、議会では附帯決議^(※2)を議決しました。なお、この決議については日本共産党議員団（2 人）が離席し、その他の議員全員一致により可決されました。



附帯決議内容（抜粋）

本事業の執行にあたっては、市民生活の安定を念頭にコロナ禍で日常生活に甚大な影響を受けている市民感情に十分に留意し、慎重に執行するよう決議する。

これに対して、市長は以下のとおり所信表明をしました。

(仮称) 郷土史博物館検討事業の予算については、既に議会で可決されました予算であります。議員皆様のご心配の向きは、当局としてじっくりとしっかりと慎重に取り組んでまいります。そのため、本予算は今回繰越明許費を設定した他の事業と同様に、新型コロナウイルス感染症の今後の動向を見つつ、本年度であっても可能な限り進めていくものとし、適正な予算執行に努めてまいります。

※ 1 年度内に支出する見込みであった特定の事業に係る予算が、何らかの理由（今回の場合は、新型コロナウイルス感染症拡大）により支出できない見込みが生じた際に、予算補正により次年度に繰り越すこと。

※ 2 付随的に付けられる意見や要望。実質、議会の意見表明という意味合い。法的拘束力はなく、市は道義的責務を負うにとどまる。



委員会とは？

- 議会運営委員会とは、議会の運営に関すること等を協議する組織です。
 - 常任委員会とは、議案などを本会議以外の場で、より詳しく審査・調査するための組織です。富士宮市議会には、担当する案件により、総務文教、環境厚生、産業都市の3つの常任委員会が組織されています。
- 議会運営協議会と常任委員会は全て議員のみで構成されています。

議会運営委員会

【佐野 和彦 委員長 コメント】

富士宮市議会 11 月定例会では、市役所職員等に新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されていなかったため、静岡県発出警戒レベル 4（県内警戒・県外警戒）の中ではありませんでしたが、引き続き富士宮市議会判断基準に基づき必要な対処を行った上で議会を行うことを決定しました。

事実を認識し正しく恐れろと、新型コロナウイルス感染症が拡大しはじめた 2 月定例会のころから各メディアで報じられていましたが、少なくとも我が富士宮市議会では、しっかり対策をして議会が行われていることに誇りを感じています。

また、議会改革である議会 B C P（事業継続計画）策定に向けた取組もいよいよ佳境に入りました。2 月定例会には完成する見込みであり、これから起こるであろう災害や感染症にも対応できる強い議会を目指します。

総務文教委員会

所管事務調査内容

●富丘交流センター建設事業の進捗状況について

【松永 孝男 委員長 コメント】

本会議において審査を付託された、議第 81 号「公の施設の指定管理者の指定について」により、富士宮市富丘交流センターの管理者の指定について審査を行いました。

富士宮市振興公社から提出された事業計画、指定管理者選定委員会の評価などを審査し、災害時の対応や事業計画の実施状況と利用者の要望などを反映するために、地元の区長、施設利用者、行政で構成する運営協議会を年に 3 回開催することなどを確認し、富士宮市振興公社を管理者として指定することを全会一致で可決すべきものと決定しました。

その後、現地を視察して工事の進捗状況を確認しました。総工費約 6 億 7000 万円の新しい交流センターは、前面が大きなガラス張りになっており、大変に明るく、バリアフリーの内装には木を多く使い、床にも弾力性のある素材を使うなど、利用者に優しい設計になっています。運動や発表会などのできる大きな多目的ホールや大小の会議室、図書館機能も備え、乗用車 97 台分の駐車場も整備されます。

地元の皆様の学びの場として、また、親睦の場として 4 月の供用開始に向けて順調に準備が進んでいます。開館を楽しみにお待ちしております。



▲建設中の富丘交流センターを調査

環境厚生委員会

所管事務調査

- 富士宮市が目指す地域循環共生圏について（政策課題）
- 富士宮市のごみ処理の現状について

【中村 憲一 委員長 コメント】

政策課題の成果として、地域循環共生圏の理念を持続可能な地域づくりのための再生可能エネルギーの導入を推進する条例として具現化することを3月に決定して以来、関係各所も交えて議論を重ね、いよいよ例規審査委員会※に付議する委員会案を決定することができました。

持続可能な地域社会の構築を念頭に、再生可能エネルギーの導入の推進に関して、市、市民及び事業者の責務を明らかにすることにより脱炭素社会の実現を図るもので、政府が表明した2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする目標にも適った内容となっています。



▲清掃センターでのごみ分別状況調査

また、富士宮市のごみ処理の現状については、清掃センターにおいて可燃物収集日に、集積場所から収集車によって搬入される可燃ごみ内の不燃物、資源ごみ等の混入状況を調査しました。不燃物の混入はほぼ見られませんでした。段ボール等紙類の混入が散見されました。透明なごみ袋の使用率は70～80%であり、更なる向上が求められます。

※条例、規則、規程等の制定や改定、廃止に関すること等を審査する富士宮市役所内の組織

産業都市委員会

所管事務調査内容

- 滞在型観光について（政策課題）

【植松 健一 委員長 コメント】

政策課題である「滞在型観光について」を重点的に話し合いました。

2年間に及ぶ政策課題についての研究も終盤を迎え、成果としての政策提言の取りまとめを行いました。1年目である令和元年度当初はインバウンドや国内旅行の需要拡大を期待して、当市の滞在型観光の在り方について議論しておりました。しかし、年度終盤からの新型コロナウイルスの感染拡大とともに、インバウンド、国内旅行ともに制限や自粛ムードが高まり、政策課題も方向転換を強いられることとなりました。

しかし、コロナ禍においてもアウトドアレジャーは比較的安心なレジャーとして社会的にも認知され人気は衰えることなく現在も推移しています。そのようなことから2年目である令和2年度は、朝霧地区をアウトドアレジャーの聖地としていこうという声が上がリ、残された時間が少ない中、それに向けて委員一丸となって調査研究を行なってきました。これから状況に即した意義のある政策提言ができるものと考えています。



▲田貫湖畔にある日月倶楽部施設内での視察

政策課題とは？

富士宮市議会では、3つの常任委員会それぞれにおいて、所管する事務に関し2年間の任期の間で原則1件の課題を設定します。この課題を政策課題と言います。

例えば、今任期の3つの常任委員会の政策課題は、

総務文教委員会…「富士宮市の公共交通の確保について」

環境厚生委員会…「富士宮市が目指す地域循環共生圏について」

産業都市委員会…「滞在型観光について」です。

議会(常任委員会)では、これらの事項を市の課題であると認識し、解決するため、2年間の任期の中で協議(話し合い)を行います。

政策課題について詳しく知りたい方は、議会だより令和元年9月号をご参照ください。



設定した「政策課題」は具体的にどのように話し合われるの？

① 課題設定(政策課題の設定)

↓
② 課題分析

↓
③ 政策立案等

↓
④ 決定

必要により、以下のような方法で課題分析を行うことができます。

- 専門的知見の活用…専門家の話を聞くこと
- 参考人制度の活用…専門家や関係する人を、委員会に参考人として招くこと
- 議員間討議…委員会開催を通して議論すること
- 執行機関調整…富士宮市担当部署との意見交換
- 市民意見交換…関係団体等との意見交換



議会(常任委員会)は、2年間色々な人の意見を聞いて、政策立案や政策提言を目指しているんだね！

政策立案等に至る場合

議会提出議案として議会に提出
または、
市長、その他執行機関に提言

9ページへ

政策立案等に至らなかった場合

検討の経過を
全議員に報告

政策立案等に至らなかった場合とは…
課題分析を行い、協議を重ねた結果、今後の経過観察や立案にそぐわないなどの結論に至ったものです。

11/20

総務文教委員会
市長に政策提言書を手渡す

政策課題

富士宮市の公共交通の確保について

市への政策提言書内容(抜粋)

- 1 宮タクの内房エリア及び北部エリアから乗り換えることなく、中心市街地まで行けるよう検討すること。
- 2 利用者の多い地域については、積極的に増便を検討すること。
- 3 タクシー協会と協働し、スマートフォンなど端末機器による予約可能なシステムの導入を検討すること。
- 4 運転免許証返納者に、宮タク会員登録への推奨を行い、さらなる新規利用者の獲得を図ること。
- 5 利用方法など改善・変更した場合は、新聞広告や地元説明会などを行い、利用者への周知を図ること。

提言書を受けての市長の対応

市(市長)は当提言書を受け、「非常に良い提言をいただいた。市当局としても前向きに検討していきたい。」との発言がありました。

今後の宮タクに期待しましょう。



提言書提出の背景

総務文教委員会は、令和元年7月に「富士宮市の公共交通の確保について」を政策課題に掲げ、約1年4カ月の間、積極的かつ精力的に調査を行ってきました。

近年、公共交通を取り巻く環境は、厳しさを増しており交通事業者においては、運転者不足、保有車両の老朽化など課題が山積しています。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が、追い打ちをかける形となり、これまで以上に持続可能な安定した経営が、困難になると予想されます。

今後、高齢化が進み、一人暮らしの高齢者がさらに増加することが予想される中において、生活の足を確保することが容易ではない地域や状況が考えられます。このような生活弱者の足として「宮タク」は、非常に有効な交通施策の一つであると考えます。また、ICTを推進することにより、正確なデータ分析を行い、利用傾向や利用者の年齢層など、現状を正確に把握することが必要でもあると考えられます。

そこで、タクシー協会と連携し宮タクの利便性をさらに高め、利用促進につなげるために今回、令和3年度予算編成に間に合うよう11月20日に政策提言書を市に提出しました。



課題分析実績

委員会開催…12回
勉強会開催…2回
視察開催……1回

12月16日、令和2年10月に稼働した、富士市新環境クリーンセンター（富士市大淵）にて、富士市議会議員と富士宮市議会議員の合同勉強会を開催しました。

議員はテーマごとに分かれグループ討論を行ったほか、課題の共有や情報交換など様々な事項について意見を交わしました。

【富士市新環境クリーンセンター視察】



総工費226億8000万円の富士市新環境クリーンセンターは、ごみを焼却する工場棟の周囲に資源回収棟、循環啓発棟、屋外環境啓発ゾーンを備え、ごみ処理を通して循環社会のシステムを学ぶことのできるテーマパークになっています。焼却能力は1日につき250t、余熱は6800kWの発電と温泉施設富士かぐやの湯に利用されています。また、かぐやの湯は、大人700円、小・中学生350円で利用できます。

【成年後見制度利用促進】



判断能力に不安や心配がある場合に、第三者が本人に代わり判断するのが成年後見制度です。富士市は支援センターを設置し制度の利用を促しています。また、今回の勉強会では、両市議で寸劇を交えて、分かりやすく伝える工夫を模索しました。

【SDGsとごみ減量】



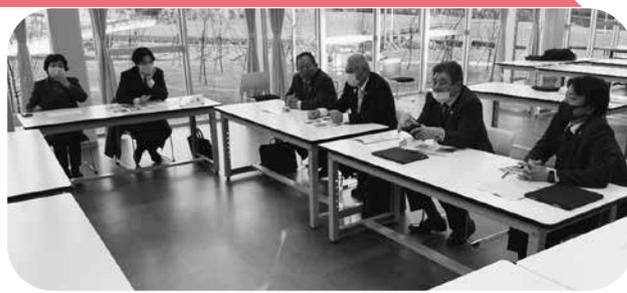
富士市議会の議会報告会のプレゼンは大変参考になりました。ごみ問題など広域でやってみようという意見に両議員が賛同。富士宮市の小水力発電について視察希望されました。議員間の情報共有と協力体制の大きな一歩となりました。

【駅前の顔づくり】



富士市では、富士駅前、吉原、新富士駅周辺について整備をどうするかという議論があり、「まちの顔」について議論がなされました。そもそも顔は必要か？富士宮市にとっては、浅間大社が顔か？朝霧高原が顔か？富士宮駅前か？等々の議論が交わされました。

【スポーツを生かしたまちづくり】



富士市大淵の旧常葉大跡地に(株)時之栖が整備した複合型スポーツ施設「エスプラット フジスパーク」に宿泊施設が併設されることで、富士宮市周辺宿泊施設の充実が図られることから、プロスポーツの合宿誘致（プロ野球の2軍など）を今後行っていきたいという意見も出されました。



※一般質問の内容は議員自身が11月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和2年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



ふかさわ りゅうすけ
深澤 竜介 議員
(令和)

プレミアム付き商品券の成果と反省

問 1次販売・2次販売の実績はどうか。

部長 5万セット用意して、1次販売（1世帯1セット）では2万1550セット販売、2次販売では残り2万8450セット販売した。2次販売は、1人5セットまで、代理も可能としたので、最大20セット買えた。2次販売においては、上限の5セットを買った方が一番多く56%であり、午前中で完売した。換金率は、11月27日現在、全体で大規模店が20.6%、飲食店以外の中小事業者が38.8%、飲食店が40.6%である。

問 地域経済循環という意味では効果はあったと思う。しかしながら、家計の二極化が如実に出たと思うが。

部長 次回以降このような事業を行う場合は、幅広く行き渡るようにしたい。



わたなべ よしまさ
渡辺 佳正 議員
(日本共産党議員団)

新型コロナウイルス感染症の急拡大に対応するPCR検査体制、富士保健所・医療体制の強化・充実を

問 医療・介護施設の職員が無料で定期的にPCR検査を受けられるようにすべきと考えるが、いかがか。

部長 現状で検査費用の軽減は図られているが、検査の技術や国の制度でより効果的・安価な方法等が確立されれば、随時検討していく。

要望 検査費用の自己負担1万円が大変な高齢者世帯などに対しても、負担軽減を進めていただきたい。

問 富士保健所の現体制で濃厚接触者の追跡調査などが十分にできているのか。

部長 保健所とは随時、協議の場を設けている。具体的な相談をする中で、市が可能な協力につ

市役所分散勤務の試行と働き方改革の提案

問 分散勤務の試行での課題と感想はどうか。

部長 出先施設において、紙媒体が必要になった時の内容確認に時間がかかった。職員の声として「庁内ネットワークにつながる環境があればどこでも業務ができる」という声があった。

問 これをきっかけに、育児介護等の事由による在宅勤務を提案するのいかがか。

部長 国は地方公共団体のテレワークの導入を推進しているので国の動向を注視したい。

学校給食費の減免制度の拡大について

問 学校給食費の徴収業務は教員の業務なのか。子育てにかかわる支出が増大する中、学校給食費の減免の拡大を提案するのいかがか。

部長 学校給食費の徴収業務は教員の本来的な業務ではない。

市長 家にいても、昼飯を食べる時は親が負担している。保護者の方々には、自分の子どもは自分が育てる意味から、学校給食費（材料費）は負担していただきたい。

いては検討していく。

問 保健師・看護師の有資格者で仕事についていない方に、医療体制への協力依頼をしたらどうか。

部長 内々のお願いはできるかもしれないが、大々的な声かけは今の段階では難しい。

要望 どんな形でやるかは市で考えていただき、ぜひ有資格者の力を生かしていただきたい。

問 市立病院では、コロナ以外の医療で検査や手術に影響はでているのか。

部長 4～6月はコロナへの対応が分からなかったので手術の延期もあったが、現在は検査も手術も順調に行われている。

ナラ枯れの現状と感染拡大防止対策について

問 ナラ枯れ被害の現状調査と感染拡大防止への予算措置をどう考えているか。

部長 ナラ枯れ罹患木のすべてを把握することは困難。ナラ枯れに対する国・県の令和2年度予算は70万円。市として、被害木処理に対する補助金は考えていないが、感染拡大防止などに関する情報提供を行っていく。



つじむら たける
辻村 岳瑠 議員
(至誠)

人工芝グラウンドの可能性

問 平成6年富士宮サッカー協会は3万1766名の署名を添えサッカー専用グラウンド建設に関する陳情書を、平成27年には2500人を超える署名を添え芝生グラウンドの整備に関する要望書を提出した。富士宮市サッカー専用グラウンドの可能性を改めて須藤市長に伺う。

市長 1日でも早い人工芝グラウンドの実現を目指している。ナイター設備のある山宮ふじざくら球技場を人工芝化することを考えた。サッカー専用グラウンドというわけにはいかないが、サッカーやソフトボール等ができ、多くの人々が利用することができる多目的な人工芝グラウンドを整備したいと考えている。

ごみ出し困難世帯とペットボトルリサイクル

問 特別交付税措置の活用について伺う。



えんどう ひであき
遠藤 英明 議員
(蒼天)

市長及び財政部長通知令和3年度予算編成方針並びに予算要求について

問 コロナ禍が今後の地方財政運営にどのような影響を及ぼすと考えるか。

部長 新型コロナウイルス感染症の拡大は経済的、社会的に甚大な影響を及ぼし深刻な経済危機に直面し、地方税の大幅な減収等、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

問 本市の財政状況について、個人消費の停滞はあらゆる分野に影響を及ぼす。地方消費税交付金の動向をどのように捉えるか伺う。

部長 地方消費税交付金は、個人所得や消費活動等の動向の影響を大きく受けると認識。地方財政計画や交付状況を踏まえ、その影響の時期や規模を判断し予算に反映させたい。

問 ふるさと納税の一層の財源確保が望まれる

部長 特別交付税の活用等も含め考えていく。近隣住民同士の助け合い活動の推進、あるいは回収業者による戸別回収を開始するのかを検討。

問 ペットボトル推進協議会報告書では、回収されたペットボトルの内、57%が熱回収であった。このことから、家庭にたまるペットボトルを減らすためにも、ペットボトルと可燃ごみを一緒に出せる日を設けてはどうか。リサイクルという部分最適ではなく、全体最適を考えた時の市の考えについて伺う。

部長 国の政策もあるため、市としてはそれに従う形でリサイクルを進めていきたい。

ラジオで徘徊を救う

問 65歳以上の5人に1人が認知症になる時代を迎えるにあたり、地域から認知症への考え方を転換させる必要がある。ラジオFで行方不明者や徘徊を呼びかけることについて、市の考えを伺う。

部長 情報提供の方法、経費及び有効性について検討を進める。

が今後の戦略を伺う。

部長 戦略として次の4点について重点的に取り組む。①リピーターの獲得、②魅力的な返礼品の拡充、③情報発信、④用途の明確化。

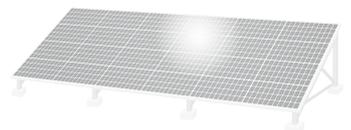
第5次富士宮市総合計画第4次執行状況報告書について

問 地域の温室効果ガスを減らす成果指標の進捗率、達成率が低かった要因は何か。

部長 二酸化炭素排出量について、産業部門の製造品出荷額増加、廃プラスチックの焼却処理の増加等、経済活動の活性化が考えられる。

問 再生可能エネルギーの導入の実績と今後の取組について。

部長 令和元年度の実績は目標値を上回る実績だった。この要因は創エネ・畜エネ機器等設備補助事業や小水力発電事業支援の成果を反映したものと考えている。引き続き再生可能エネルギーの普及啓発と導入の促進を図る。





※一般質問の内容は議員自身が11月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和2年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



こんどう ちづる
近藤 千鶴 議員
(令和)

子どもを性犯罪、性暴力の被害から守るための性教育と被害対策

問 就学前の幼児、小・中学校性教育の内容は。

部長 幼児に対しての性教育はしていないが、プライベートゾーン※、体や命の大切さを指導。

教育長 小学校では体や心の変化、命の誕生を、中学校では生殖機能、性情報への対処、犯罪防止などを指導している。

問 性教育を教える外部講師との連携は。

教育長 連携することは有効である。助産師やNPO 法人と連携し実践している学校もある。

問 中学校の授業では性交・避妊・中絶に触れていないが、今の指導要領では性感染症・望まない妊娠などから子どもたちを守ることができないと思うがどうか。

教育長 中央教育審議会で教科領域が定められ

ており、それに基づいて教えていく。

問 インターネットが先生になってしまっている情報社会の中、教育長の強い意志があるか否かで指導要領を突破できると思うがどうか。

教育長 学習指導要領が基本。そこから外れることはできないと思う。

意見 様々な生活環境の中で、平等に性教育を学べない子がいる。義務教育の中で子どもたちが正しく学べる権利を保障してほしい。

問 犯罪被害者支援条例の進捗状況は。

部長 庁内関係部署と情報共有・連携を図り調整を進めているところ。

意見 性被害は「心の殺人」と言われている。1日も早い条例制定に向けて頑張してほしい。性教育の1番の課題は人前で話せないという性を遠ざける日本の恥の文化。性の話を簡単にできる雰囲気を作っていくことが大事。性教育に挑戦し、一歩踏み出してほしい。

※水着を着用した際に、隠れる部分のこと。水着ゾーンとも言う。



さの かずひこ
佐野 和彦 議員
(富岳会)

同調圧力と正常な判断

問 PCR 検査場の今後の課題と展開と、医師会との話し合いについて。

部長 市の検査場では1日12件まで対応できるが、これまでの平均は1日3.5件で現在は余裕がある。今後、検査の増加が予想される中、国では、かかりつけ医や県の受診相談センターに相談し、対応可能な医療機関を紹介してもらう流れとなっている。本市では26の医療機関が県の指定を受けて、18の機関が11月1日から運用を開始している。次の課題は、ワクチンが実用化された際、早期接種の体制整備であり、医師会の新型コロナウイルス感染症対策委員会に相談した上で、協議していただき進めていく。

問 新しい生活様式の実践を推奨しているが、

マスクをしての過度な距離や、食事の時に横並びで座るなど、矛盾しているところを、もっと分かりやすい富士宮市生活様式にできないか。

部長 たしかに分かりやすく伝えるのは大事なので、今後の広報で工夫をしていく。

農協の合併と農業政策

問 今後、富士宮市の農業施策により、どのような協力体制が考えられるか。

部長 合併のメリットを生かし、より一層農協及び関係機関と情報共有しながら協力体制を構築していき、地域の特色を生かした農業の活性化を図っていきたいと考えている。

ごみの減量化と助燃材について

問 ごみの分別をどこまで進めるか。

部長 現行の一般廃棄物処理基本計画では、新たな分別区分で、段ボールを含む紙類、プラスチック製容器包装を資源ごみに追加し、分別収集を検討したが、市民の負担と費用対効果を考え分別収集を採用しなかった。次期計画では国や他市町を見ながら分別を検討したい。



まつなが たかお
松永 孝男 議員
(富岳会)

市立病院の入院患者への対応について

問 看護師の男女の比率と平均年齢は。

部長 看護師 337 人中、男性が 8 人 (2.4%) 女性が 329 人 (97.6%) で、平均年齢は男性が 32.8 歳、女性が 40.2 歳。

問 女性看護師の負担軽減と、出会いの場を作るためにも男性看護師を増やすべきでは。

部長 男性がまだ看護師という道を選んできていない部分があると思う。高校生の医療職体験セミナーなどで男性にも看護師の仕事を PR して男性看護師の道を広げていきたい。

問 電動介護ベッドの整備状況は。

部長 電動ベッドの割合は 380 床中 99 床で毎年数台ずつ更新している。

市長 一般会計からも応援して 1 年間にたくさん電動ベッドを増やせるように対応したい。



なかむら けんいち
中村 憲一 議員
(令和)

サーキュラーエコノミー（循環経済）視点からの地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業について

問 持続可能な開発、脱炭素社会の形成、気候変動の影響に対応するためのサーキュラーエコノミーの理念と、市政の運営計画との整合性、地域循環共生圏との親和性はいかがか。

部長 既に資源循環によりモノを有効に使う政策を推進しており、循環型社会を基本目標に掲げ、ごみの排出抑制や資源化の推進に取り組んでいる。地域循環共生圏づくりそのものがサーキュラーエコノミーを具現化する事業である。

問 本事業に対する環境省の要求はいかがか。

部長 ステークホルダー（利害関係者）の組織化、目標の明確化、地域課題解決の構想図等を求められている。事業化も期待されているはず。

ウィズコロナでの観光振興策について

問 長期的な観光ビジョンは。

部長 E-BIKE による周遊促進やキャンプ場の新設など、アウトドアレジャーは感染リスクが低く、継続的な需要も見込めるため、民間と連携しながら取り組みたい。

問 令和 3 年度の具体的な事業計画は。

部長 令和 2 年度も実施した市内宿泊施設と特産品を活用した「ちょこっと旅する富士宮プレゼントキャンペーン」と観光協会が実施する「プレミアム付き観光クーポン券事業」の補助。

要望 E-BIKE やウォーキングは、富士山の撮影スポットなどが分かるモデルコースなどのソフト面を充実させてほしい。



問 星山エネルギー拠点化プロジェクトの実行可能性調査を行うべきと考えるかがか。

部長 採算性、生ごみの副資材としての投入を考慮すると提案事業の実施は難しい。よって実行可能性調査の実施は考えていない。市が消化槽を設置することを前提とした計画で、下水道事業では採算性の面から消化槽を設置する予定はないが、消化槽が既設であれば検討すべき。改めて下水汚泥の別の提案があれば検討する。

意見 脱炭素社会の実現という世界の潮流の中で、環境対策はコストではなくビジネスチャンスである。ESG 金融、将来の補助金の方向性を考慮し、部門横断型思考で再生可能エネルギー導入の計画を準備しておくべきではないか。

新型コロナウイルス感染症対策としての給食費無償化について

問 コロナ禍の子育て世帯の可処分所得を増やす為に、部分的、時限的であっても学校給食費の無償化を実施すべきと考えるかがか。

市長 学校給食法の趣旨に則り、保護者負担。



※一般質問の内容は議員自身が11月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和2年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



さいとう かずふみ
齋藤 和文 議員
(公明会)

令和3年度以降の結婚・出産・移住者への取組について

問 結婚新生活支援事業の検討は。

部長 婚姻届け出数は年々減少している。この支援事業は国と市で行うものではあるが、条件が厳しい。しかし、令和3年度から国が補助金額を30万円から60万円へ、対象年齢や年収条件の大幅緩和を検討しているとの報道があり、国の動向を注視しつつ、実施に向けて検討する。

問 不妊治療の現状と保険適用について。

部長 不妊治療は現在県下一の上限80万円を今後も継続。保険適用は協議や制度設計等課題が多く早くても令和4年度の見通し。保険適用までの対策は、報道等で確認できている厚労省支援方針では、所得制限の撤廃、助成額の増額、回数増加、事実婚も対象とする方針。

問 令和3年4月2日以降の定額給付金の予定と近年の出生数、出産祝金の創設について。

部長 定額給付金は国財源で行えたものであり、今後市として給付は考えていない。出生数は平成26年1011人、29年899人、令和元年度推計値は801人、2年は700人を下回る予想。

部長 出産祝金等についての課題は財源。政策として将来の富士宮市の出生数等大きく影響を及ぼすものになるので、議論を重ね今後スピード感を持って様々な研究をしていきたい。

問 移住者への取組については。

部長 現状の取組は、移住定住奨励金や移住相談会、移住・定住ポータルサイトの活用があり、令和2年度はテレワーク、ワーケーション等のニーズに対応した事業も進めている。新しい取組としては、宿泊施設やキャンプ場などでテレワークを体験し、本市の魅力を知ってもらう機会となるお試しテレワークを検討していく。さらに、テレワーク推進に向けた調査業務を委託しており、3月には結果報告予定である。



うえまつ けんいち
植松 健一 議員
(芙蓉)

新型コロナウイルス感染症の影響と対策について

問 義務教育が終わる中学3年生は高校受験や卒業に向け気持ちの切替えはできているか。

教育長 各小・中学校では新しい生活様式の下、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら学校行事や部活動を進めてきた。個人差はあるが多くの中学3年生が高校受験や卒業に向けて気持ちを切り替え学校生活を送っている。引き続き例年とは異なる学校生活の中で不安や悩みなどを抱えている生徒に対して丁寧な対応をしていくよう指導していく。

問 今後考えられる感染症対策としてマイアルコールの持参を啓発してはどうか。

部長 感染症の予防において、アルコールによる手指消毒は個人で行える有効な対策の一つで

ある。マイアルコールを持ち歩くことでよりこまめに手指などの消毒が行えるようになる。感染予防策の一環として市のホームページや広報ふじのみや等で市民に呼びかけていきたい。

問 新型コロナウイルスに対して抗菌効果を持つ塗布剤が開発されエビデンスも取得している。病院、学校、保育園、養護老人ホーム等、既存の公共施設に塗布してはどうか。

部長 光触媒作用によるウイルス分解効果を持つ塗布剤やコーティング剤が一定の効果をもたらすことは承知している。公共施設は現在職員が日に数回手指が触れたり、飛沫がかかる箇所をアルコール消毒している。塗布剤により光が当たるだけで除菌、抗菌効果が持続するとなれば職員の負担軽減にもつながる。今後費用対効果を確認する中で有効と判断できれば、各施設において導入の可否を検討していきたい。

市長 市内の業者がコロナウイルスを何とかしようという思いを持って取り組んでいるということに対して敬意を表し応援したいと思う。



すわべ たかとし
諏訪部 孝敏 議員
(至誠)

認知症施策の現状と高齢者の支援について

問 認知症施策の強化は待ったなしの最重要課題である。富士宮市で安心して暮らせる老後のために、地域づくりなど認知症患者を支える当市の今後の本格的な取組について伺う。

部長 認知症に対する理解の普及啓発のため、認知症サポーター養成講座の開催、認知症キャラバンメイトの活動支援を行い、これらの活動を認知症の人やそのご家族とともに進めることで、当事者の声の発信や活動の場につなげている。さらに、認知症サポート医を中心とした認知症医療研究会、認知症になっても安心して生活できる仕組みづくりや、一人一人が尊重される共生社会の実現に向けた取組として、見守り・SOS ネットワークの構築、若年性認知症の方の相談や居場所の充実、成年後見制度の利用促

進の取組などを先進的に進めている。

外国人労働者の受入れについて

問 外国人労働者の環境変化に対応した多文化共生に取り組む施策について伺う。

部長 市では、外国人相談、外国人が地域防災訓練へ参加するための地域への支援など、生活に直接関わることを実施している。また、富士宮市国際交流協会では、様々な交流事業や国際理解力向上のための講座、外国人の生活を向上させるための日本語教室などを協会の会員である市民とともに実施している。

ICTを活用した行政改革について

問 スマートフォンアプリを活用した通報システムの導入を提案するが、当市の見解を伺う。

部長 市では、11月12日に「富士宮市公式ライン」を開設した。ラインには様々な機能があり、行政サービスにおける活用事例がいくつかある。このラインの通報機能を活用した通報システム導入検討の中でその対応を研究していきたいと考えている。



ほそがわ さとる
細沢 覚 議員
(至誠)

今、小学校が抱えている諸問題について。将来の富士宮市を背負っていく子どもたちの気持ちになり、以下伺う。

問 これからの富士宮市を背負っていく子どもたちをどのように育てていくか、市長に伺う。

市長 第5次富士宮市総合計画において、10年後の富士宮市の目標である将来都市像として、「富士山の恵みを活かした元気に輝く国際文化都市」の実現を掲げている。市民の幸せと、それを次の世代を生きる子どもたちにつなげていくために、今後も強い責任感と高い志を持ってまちづくりに挑んでいく所存である。

問 小学校のトイレ改修の進捗状況を伺う。

部長 市内の小・中学校ではトイレの老朽化が進んでいることと、和式トイレの利用に慣れない子どもたちも多いことから、毎年大規模改修

工事やトイレの破損などの修繕時において、和式便器を洋式便器に順次改修を進めている。

問 学校周辺での不審者増加対策に伴う防犯カメラ設置に対して伺う。

部長 市内全ての、公立保育園とあすなる園に防犯カメラを設置した。令和2～4年度までに市内全公立小学校に設置する計画となっている。

問 新型コロナウイルス感染症による休校で子どもたちの心理的影響から、授業、不登校、いじめに対する対策はどうなっているのか。

教育長 主体的・対話的で深い学びの視点から、授業改善が求められているが、特にコロナ禍において可能な対話的学びについて、各校には意識して研修や授業に取り組んでいただいている。

東京オリンピック・パラリンピックについて

問 人工芝競技場実現への市長の考えを伺う。

市長 山宮ふじざくら球技場を人工芝球場にすることで、山宮スポーツ公園を外神のスポーツ公園と並ぶ、大スポーツ拠点と位置づけ整備していきたい。



※一般質問の内容は議員自身が11月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和2年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



わかばやし しづこ
若林 志津子 議員
(日本共産党議員団)

コロナ禍の経験から少人数学級の実現を

問 少人数学級を実現するには法律の改正、自治体独自の対策、人材の確保、教室の確保それぞれに具体的な計画を持つべき。

教育長 感染症対策と多様化する子どもたちに最適な教育環境を整えることは重要。具体的に計画を持つことは大切だが、教員の確保、教員採用試験受験者の減少、施設面の問題等課題が多い。今後も県・国の動向を注視し、教育環境充実・改善に引き続き県・国へ要望していく。

問 教員免許制度の在り方で教員が集まらないことについての見解は。

教育長 もし免許制度を変えていただければ、変えてもらった方がいいのかなというのが結論。教員は研修が多く、その中でもう一度、10年ごとに免許を取るのは負担なのかなと思う。



もちつき のりお
望月 則男 議員
(富岳会)

不登校及び支援が必要な児童生徒について

問 出席日数減少のデメリットはあるのか。

教育長 日数が原因で進学できなかったという報告はない。

問 小学校時、普通学級で発達に疑問を感じたなどの場合、進学時に支援学級に移れるか。

教育長 それについては可能。

問 学校に通わないと出席日数とされない中、自宅で遠隔授業が受けられるようになるのか。

教育長 実際の授業をライブ配信のような形で見ることはこれから可能となる。

富士宮市の人口ビジョンについて

問 2060年芝川地区の人口推計はいかがか。

部長 2015年の9171人が、2060年には3977人と予測。

問 Uターン者は男性より女性の方が少ない現

コロナ禍の観光の在り方

問 コロナ禍で人の移動が制限され、市外からの観光客を呼び込む観光から、市民が地元の良さを再発見する観光への認識は。

部長 今後の状況によっては、県外誘客から市民向けに展開する対応策に切り変えた観光振興に取り組んでいく必要もある。

今後の公共施設利用の対応と新たな支援金の提案

問 公共施設利用時の住所、氏名、電話番号の記入から氏名・電話番号だけの記入にできないか。子どもと接する職種へ市独自支援金給付を。

部長 この名簿は施設利用者の中で感染者が発生した際、保健所が感染源の推定、濃厚接触者の把握をするために必要な資料となる。住所を省略することはできない。

部長 保育等の従事者が国の慰労金対象に含まれなかったことを、全国保育士会等が提言・要望をしている。今後の感染状況を踏まえ、国の動向等を注視し実施の可否について研究する。

状をどう捉え、どう対応していくのか。

部長 当市は女性が働きたいと思える職種が乏しいことが主な要因。人口減少に直結するため、鍵となると捉えている。

意見 市街化区域で働いて市街化調整区域で生活をすれば良いとの答弁は、コンパクトシティである。市長は常々各地域が文化を尊重し、良さを生かすべきと述べているが、推計した結果は、コンパクトシティに向いてしまっている。

問 市街化調整区域にある事務所や店舗は改装すれば使えるということでは宝になる。物件を管理、発掘する作業は市でやるのか。

部長 店舗や工場はまだこれからのこと。それを宝とするなら、把握することのメリットがあるので、地域政策部門と研究してみたいと思う。

問 都市計画法は、知事、市長が代われば変わることなのか。どうすれば変わるのか。

副市長 国や県との協議等が必要だが、基礎自治体が考えて、誰にとっても良いという事になれば、緩和されていくと思う。



さの 佐野 議員
あつし 孜 (富岳会)

朝霧高原の自然環境保持が世界に誇れる対策

問 ① 100万羽以上を飼育している養鶏場について。② 飼料の搬入経路と鶏卵の出荷方面。③ 鶏ふんの処理状況と排水の処理状況。④ 数年前から市有地で栽培されていた大麻畑について、近隣被害の有無と発見できなかった原因。

部長 ① 現在110万羽の採卵鶏を飼育し、日量50tの卵を生産、最終的には160万羽、50名の雇用、固定資産税の増収を見込む。② 飼料の搬入は24tトラックで清水港から、鶏卵は10tトラックで長野、山梨、三重、茨城方面に搬出。③ 鶏ふんは堆肥化し東南アジア方面に輸出、排水は適正処理し長瀬調整池へ排水。④ この件に関連しての被害は確認されていない。栽培地は長瀬調整池の内部で通常のパトロールや草刈り範囲では発見困難であった。



の もと たかゆき 野本 貴之 議員
(芙蓉)

療育支援センターと子どもの療育支援

問 療育支援センターの相談支援、また予約を取るまでになぜ時間がかかるのか伺う。

部長 来所相談は状態を把握するために各種専門職員が個別に対応し丁寧な対応をしている。また他の事業も行っているため来所相談に充てられる日程が限られている。

問 人員の問題があるなら増員が必要では。

部長 マンパワーの問題があるのは事実。せっぱ詰まっている等緊急であればすぐにでも対応することを含めて対応を取っている状況。

問 通所受給者証の標準処理時間を伺う。

部長 セルフプランでは発行までに約1週間、計画相談支援事業所を介して申請をする場合は概ね3週間ほど期間をいただいている。

問 市内の放課後等デイサービス事業所の各施

児童生徒のための学校給食について

問 ① 献立の検討と試食。② 個人への提供の量。③ 提供食材と牛乳の残量の処理方法。④ 給食費の現年分請求方法。⑤ 給食費の過年度請求方法。⑥ 児童手当と関連した徴収方法への変更。⑦ 給食費の無償化への方向性。

部長 ① 献立は2ヵ月前までに栄養教諭が作成。加工食品等は献立検討・物資選定部会で試食し、判断、選定。② 提供する量は学校給食摂取基準を参考に提供。③ 牛乳等の給食残渣は基本的に焼却処分。④ 各学校で保護者に支払いをお願いしている。⑤ 当該児童生徒が在籍中は各学校で対応。卒業生や市外転出の場合は、学校給食センターから請求。令和元年度回収率は16.6%。⑥ 児童手当からの現年分給食費引き去りは、長期病気休暇等で欠食する可能性もあり、金額が確定しない状態での引き去りは、事務が繁雑になる可能性があるため実施できない。⑦ 学校給食法に「保護者が負担する」と規定されているため、無償化は考えていない。

設の安全管理や人員配置などの確認と指導をどのように行っているのか。

部長 年1回は各施設を市職員が訪問している。人員配置は、市地域自立支援協議会の療育支援部会で事業所実態調査を実施し把握を行っている。所管である県の指導監査の同行や事業者協力のもと市独自に事業所の状況確認をするなど施設運営の把握に努めていく。

ヤングケアラー(若年層の介護者)の問題提起

問 ヤングケアラーの状況把握及び相談、今後の支援について伺う。

部長 要保護児童世帯のうちヤングケアラーがいる世帯は3世帯。学校等から要保護児童ケースとして上がってきた際は児童の出欠状況や家族全体の状況を共有し、児童を孤立化させないよう速やかに支援につなげていく。

教育長 福祉や教育の関係機関で家族や生徒の情報を共有し連携を図り安全安心に配慮していく。

その他の質問

生活支援協議体、高齢者のフレイル予防推進



※一般質問の内容は議員自身が11月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和2年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



いなば こうじ
稲葉 晃司 議員
(蒼天)

(仮称) 郷土史博物館構想に新たな発想を！

問 「大石寺をお願いして旧富士美術館を活用させていただくことにより、高額な建設費をかけないで大石寺周辺を観光拠点にできるはず。」といった記事が岳南朝日新聞に掲載されていた。コロナ禍で状況が激変する中、先の9月定例会で市長は（仮称）郷土史博物館構想に関する質問に対し「慎重に取り組んでいく」と答弁されたが、改めて（仮称）郷土史博物館構想をどのように考えているのか。

市長 慎重に取り組んでいく旨の発言は、基本構想の策定に取り組むに当たり、重要な施設であると考えているからこそ、コロナ禍により状況が様々に変化していく中で、拙速に事を進め、市民の意見を取り入れる機会が得られず、十分

な検討をすることもなく策定することがないようにしたいという趣旨の発言である。その必要性、重要性についての思いは何ら変わっていない。

問 大石寺周辺を観光拠点の一つにという考え方についてその可能性を伺う。

部長 旧富士美術館は所有者である大石寺が宝物殿として使用している。市としてはその宗教的な用途を排してまで、観光拠点として活用させていただく考えはない。大石寺から観光資源としての活用の要望があれば検討していきたい。



むらせ ひとし
村瀬 旬 議員
(至誠)

企業版ふるさと納税をいち早く積極的に行うことについて

問 ふるさと納税は運営費にも利用できるか。

部長 企業版ふるさと納税制度は地方創生、強化を図るため、平成28年度から令和元年度までの特例措置だったが、令和2年度の税制改正で制度が拡充され、特例制度の延長や対象事業等、企業側にはさらに支援しやすく、自治体側にも幅広い事業に寄附をいただくことができるようになった。利用については、制約がないので運営費に利用されることもあると思われる。

問 ふるさと納税を前向きに行う考えはあるか。

市長 社会的課題の解決への取組が企業の社会的信用を高めることになり、さらに持続可能なまちづくりや地域と連携した事業の実施はSDGsにも通じ、企業、自治体双方にメリット

が大きい制度である。市でも令和2年度から企業版ふるさと納税の対象となる事業が大幅に拡充されるので、地方創生関連事業との関連性などの研究を含め、戦略的に対応を検討していく。

市長の教育勅語観に対して同感の立場からについて

問 市長の教育勅語観をお聞かせ願いたい。

市長 教育勅語には、優しさ思いやり等今の世においても大事だと感じる事が書かれている。親孝行をする、きょうだい仲良く、夫婦仲良く、友達を大事にする等、人としてごく当たり前でありながら、私たちが忘れかけていることなどが凝縮されていると思っている。日本人として教育勅語をしっかり学んでいくべきと思う。

問 教育現場においても大変重要なことであり、子どもたちにどのような教育をめざしているか。

教育長 道徳教育において、人との関わり、集団や社会との関わり等の視点とともに、感謝、家族愛、友情・信頼等の指導を行っている。



2月

2月定例会の予定

2月9日(火)～3月17日(水)で開催予定

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9 開会 全協	10	11 祝日	12 議案 審議	13
14	15 総務 議連	16 環境	17 産業	18	19	20
21	22	23 祝日	24 予算 審査	25 議運	26	27
28						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 代表 質問	4 代表 質問	5 予算 審査	6
7	8 予算 審査	9	10	11 一般 質問	12 一般 質問	13
14	15 一般 質問	16 一般 質問	17 閉会	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11日・12日・15日・16日
午後の一般質問は、
13:20から始めます。

※議運…議会運営委員会、総務…総務文教委員会、環境…環境厚生委員会、産業…産業都市委員会、予算審査…
予算審査特別委員会、全協…全員協議会、代表質問…議員個人としてではなく、会派の一員として会派を
代表して行う質問

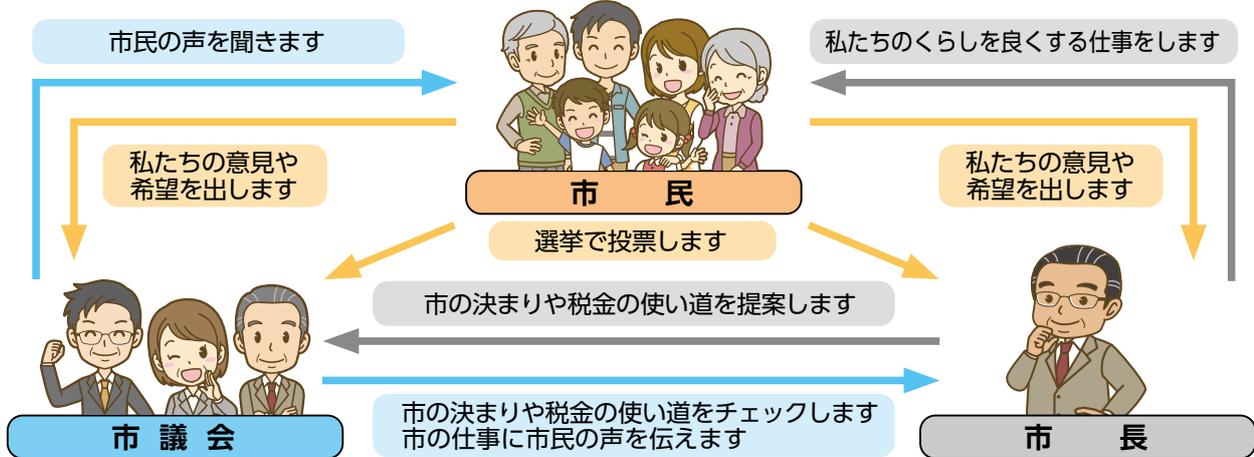


- ◆定例会中以外にも、議会運営、総務文教、環境厚生、産業都市、議会だより編集の各委員会及び全員協議会等が随時開催されております。
- ◆日程は変更になる場合があります。間近になりましたら市議会事務局にお問い合わせください。 TEL:0544-22-1191

市議会とは

市議会は、市民を代表して日常生活に直結する課題について議論し、市民の立場に立って市の政策を決定します。

また、議会は市の計画や作成した施策などが、適正に行われているか監視するという役割を果たしています。



編集後記

議会だよりが横書きになり、2年半になりますが、読みやすくなったでしょうか。国語の教科書と小説は縦書きですが、国語は日本本来の書き方を尊重しており、小説はせりふなどで1行の文字数に長短のむらができる

と読みにくくなるので縦書きだそうです。これからも読みやすい議会だより編集を心がけていきます。

議会だより編集委員会 松永 孝男

議会だよりは、定例会において一般質問や各常任委員会等の内容を中心に掲載しております。

どうしたら皆さんに読んでいただけるのか、編集委員が考えに考え抜き、知恵を出し合っています。この「議会だより」を通して、議会に興味を持っていただき、活動を知っていただきたいと思います。

議会だより編集委員会 齋藤 和文

新型コロナウイルス感染症対策財源確保のため、今年度の議会だよりはフルカラー印刷から2色刷り印刷（表紙・裏表紙のみカラー）に変更されています。